

緒 言

令和8年も正月を迎えたかと思う間もなく、2月となり、先週には、東京・神奈川をはじめ銀世界となりました。間もなく、桃や桜の花も見られることと存じます。

会員の皆様には、各方面でますますご活躍のことと存じ上げます。本年も昨年に引き続き、多数の論文をお寄せ頂きました。また、お忙しい中に査読をしていただいた先生方には心から御礼申し上げます。これから温かい季節を迎え、多くの玉校をお読み頂けること嬉しくぞんじます。

今回も令和6年と同様に応募を多数頂戴したため、第18号、第19号と同時に発刊する運びとなりました。

これからも、多くの皆様に支えられながら機関誌の発行を重ね、学会に新しい見解や新風を公にしていきたいと存じます。

引き続き本学会の活動に忌憚のないご意見・ご叱正を賜りますように、そして皆様の更なるご支援を宜しくお願い申し上げます。

令和8年2月22日

教育文化学会 代表 石上 七鞆